

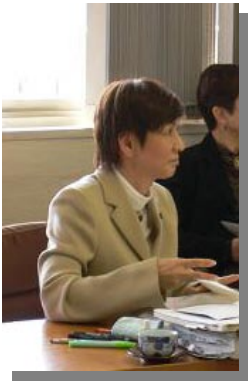
## 優しい風の吹く街



第19号 2008年 4月発行

## 3月定例会市議会報告～抜粋～

3月議会は、2月15日の阪上市長の2008年度施政方針演説からはじまり、それに対する代表質問、常任委員会と続き、予算案審議がおこなわれました。2008年度一般会計当初予算は、最終日の3月26日本会議において、プラスチックゴミ処理委託業者への委託料を減額修正して可決しました。



## 今議会の注目議案

- ★地域児童育成会・保育料改正案は、4000円から8000円への値上げ案を、6000円に減額して可決。
- ★文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）の指定管理者を堺市のホテル業者とする案は、否決。
- ★障がい者・母子家庭・父子家庭・遺児の方たちに支給する市民福祉金廃止案は、否決。

2008/03/18 逆瀬川駅前



『日本軍「慰安婦」問題に関して、政府の誠実な対応を求める意見書』は、全会一致で可決しました。

## 質問や要望～抜粋～

- 小林駅周辺交通対策調査検討事業⇒地域の声をしっかり聞くことを要望。ワークショップ等予定。
- 市庁舎障がい者用駐車スペースにハートプラスマークを早急に。雨の日などにも困らないように屋内スペース確保を。
- 正規職員の欠員状況⇒適正配置を。非正規職員の待遇改善と正規雇用への方向性を。
- 宝塚音楽学校旧校舎利活用事業⇒「保存」することの意味を再確認。文化継承・発信のため宝塚歌劇団との連携が不可欠。市民参画が必要。
- 商業活性化推進事業補助金⇒大型店対策。イベントやマップ作りだけでなく、地元が力をつけていけるよう中長期的な方向性を考える勉強会等を。
- 都市計画道路荒地西山線小林工区⇒騒音・振動等公害対策。地元の納得を得られる努力を。さらに千種の接続道路部分は、暫定開通せず、十分な対策ができるまで開通しないよう要望。
- 後期高齢者医療制度⇒高齢者の生活不安が増大。市での相談体制強化を。
- 徘徊高齢者家族支援サービス⇒認知症サポーター養成講座充実を。
- プラスチックごみ分別⇒リサイクルできずに戻される汚れたプラは、最初から燃えるごみとして出せばいいのではないか。
- 阪神福祉事業団・ななくさ学園「加齢児」の課題を、市長は設置者としてどう認識しているか。また、24時間対応の公立施設としての役目。ショートステイ枠の拡大等を要望。
- 自然学校・トライやるウィーク⇒先進的な兵庫県のとりくみ。「生きる力」を培う教育的効果は大きい。・・・なのに、なぜ予算削減か。活動の幅をせばめている。
- 給食事業。食物アレルギー対応の全校実施。「食育」推進。栄養教諭の拡充（県への要望+市の独自対策も）

子どもたちを取り巻く社会の危機的状況の中、なぜ今教育予算を大きく削減するのか？ 私はそのことに疑問を持たざるを得ません。

# 活動トピックス



2008/01/16

## 1. 17を忘れない「その時」あなたはどうするのか ～食育を通じた防災教育・非常食の体験～

長尾小学校で行われた防災教育と炊き出し体験授業を參觀させていただきました。震災後に生まれた子どもたちに、震災の状況を伝え地震について学習することで「その時、自分はどうするのか」「まず、自分の命を守ること」「助け合い」の大切さを考えさせるのが目標。また、非常食・炊き出しを体験するなかで「食の大切さ」や「人々の心の温かさ」「ボランティア活動の大切さ」について考えさせるねらいもあります。

2008/03/07

## 学校図書館司書

いきいき学校図書館の会（代表・進藤恵美子さん）と宝塚市学校図書館ボランティア交流会有志が、学校図書館専任司書配置を求める要望を教育委員会に提出。岩井教育長に要望書と署名を手渡しました。



2008/03/09

## ガソリン暫定税率廃止を

川西と宝塚の駅前で署名活動を行いました。たくさんの方が足を止めて署名してくださいました。ありがとうございました。しっかりと国会へ届けます。



2008/02/25

## 産婦人科再開を求める要望書

宝塚市立病院の産婦人科再開を求める要望書・第2弾1800筆を届けに行ってきました。妙中副院長と篠倉次長と面談し、要望書を手渡しました。多くの市民の願いが届くよう議会でもしっかり考えていかなければなりません。



2008/03/23 阪神北広域子ども急病センター竣工式

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>